

2019年度事業報告書

NPO法人 DAREDEMO HERO



1. 活動の成果

フィリピンセブ島で活動するDAREDEMO HEROでは、現在48名の貧困層の子どもたちに対して、教育支援を行っています。

2013年から2019年までフィリピンNGO団体として活動してきましたが、2019年5月9日に日本にてNPO法人DAREDEMO HEROを設立し、事業の安定化を目指しています。

DAREDEMO HEROが支援する子どもたちは、貧困がゆえに勉強がしたくてもできない子どもたちです。彼らに必要な栄養と整った学習環境を提供することにより、将来この国の貧困問題を解決する一因となれるよう教育をしています。



DAREDEMO HEROでは毎日、栄養士の指導に基づいたバランスの取れた昼食を無料で提供しています。さらに平日の放課後と週末は、フィリピンの教師の資格を有するスタッフが、子どもたちの学習支援を行っています。

これらの活動により、子どもたちの健康が保たれ、勉強に集中することができます。その成果として、奨学生のうち25名が成績優秀者として表彰されており、中でも3名は学年トップの成績を収めています。

進学先として、セブ最高峰の私立大学附属シニアハイスクールに7名、国立フィリピン大学附属高校・シニアハイスクールに2名が通っています。これらの授業料、教材費等は全額当団体が負担しています。

DAREDEMO HEROでは日比文化交流事業と、日本からのボランティアを受け入れる人材育成事業を行っています。2019年度には、延べ1,500名を超える日本人ボランティア受け入れ、様々な活動に参加いただきました。



緊急支援事業として、大きく2つの事業を行いました。

緊急火災支援として、ゴミ山のあるイナヤワン地区での養豚プロジェクトを継続しており、中には既に子豚の繁殖に成功し、貸付金の返済を完了したメンバーもいます。

緊急医療支援では、鎖肛の赤ちゃんの手術のための支援を行っていますが、現在新型コロナウイルス感染症の影響で、手術が延期されています。



2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、これまで同様の活動が難しくなることが予想されます。形は変わっても、奨学生に対する食事支援と学習支援を続けていきます。さらに、新型コロナウイルス感染症による困窮者の救済、オンラインを使った文化交流事業にも力を注いでいきます。

2. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

①通常総会

開催日 2019年1月19日（土） 11時15分～12時00分

開催場所 オンライン

出席者 10名（うち表決委任者4名）

議事内容 2019年度（第1期） 設立認証申請の件、設立当初の役員選出の件
事業計画、活動予算の承認等

(2) 賛助会員

①企業会員 4社

②里親会員 86名

③一般会員 19名

(3) インターン受け入れ

大学生7名 期間：3か月から1年

(4) 連携グループ

日比NGOネットワーク（JPN）準会員